



2014年8月20日

「いい夫婦の日」をすすめる会

Press Release

報道関係者 各位

11月11日 ジュエリーデー ・ 11月22日 いい夫婦の日 協同特別企画 「いい夫婦 ジュエリー作文コンテスト 2014」作品公募を 8月20日(水)より開始

「いい夫婦の日」をすすめる会と一般社団法人日本ジュエリー協会は、11月11日の「ジュエリーデー」、11月22日の「いい夫婦の日」に先立ち、「いい夫婦 ジュエリー作文コンテスト 2014」の作品を8月20日(水)より9月30日(火)まで広く一般の方から募集します。

「いい夫婦 ジュエリー作文コンテスト 2014」は、夫婦の関係をあらためて見つめるきっかけになり、いい夫婦がたくさん増えることを願って、ジュエリーにまつわる夫婦やカップルの思い出を募集する作文コンテストです。

優秀作品には一般社団法人日本ジュエリー協会より ETERJOURS(エテルジュール)ジュエリー<参考小売価格 120,000円(税別)>を5名様にプレゼント。

エテルジュールは、フランス語の e'ternel(永遠)と toujours(いつも)を組み合わせで生まれたシリーズ。“いつも、永遠を感じて”という想いを表し、「つつむ」「つながる」「むすぶ」をイメージしています。

このコンテストは、一般社団法人 日本ジュエリー協会が、11月11日「ジュエリーデー」(カラットという単位を制定した日)を広く一般に知っていただき、ジュエリーに対する関心を深めていただくために、「いい夫婦の日」をすすめる会とともに開催するものです。プロポーズや記念日の贈り物など、夫婦やカップルのジュエリーにまつわる特別な思い出を作文にしてお送りください。



ETERJOURS(エテルジュール)

[いい夫婦 ジュエリー作文コンテスト 2014 募集概要]

名 称: いい夫婦 ジュエリー作文コンテスト 2014

テ ー マ:プロポーズや記念日の贈り物など、夫婦やカップルのジュエリーにまつわる特別な思い出を作文にしてお送りください。ご本人に限らず、ご両親や祖父母、まだ結婚していないカップルのエピソードでも結構です。

選 考 方 法:入賞作品は一般社団法人日本ジュエリー協会および「いい夫婦の日」をすすめる会において選考いたします。

応 募 締 切: 2014 年 9 月 30 日(火)必着

応 募 方 法: Web サイト専用フォームに、400 字以内の文章、および、郵便番号、住所、氏名、ペンネーム、性別、年齢、職業、既婚または未婚(既婚の場合は結婚何年目か)、電話番号を記入し、ご応募条件を承諾のうえご応募ください。
※お一人につき 1 作までとさせていただきます。

応 募 先:「いい夫婦の日」をすすめる会ホームページの
「いい夫婦 ジュエリー作文コンテスト 2014」募集ページからご応募ください。
URL:<http://www.fufu1122.com> ※「いい夫婦」で検索ください。

賞 品: 5 名様に「エテルジュール」ジュエリー<参考小売価格 120,000 円(税別)>を一般社団法人日本ジュエリー協会よりプレゼント。

入 選 作 発 表 :10 月末に、「いい夫婦の日」をすすめる会ホームページにて公開します。
「いい夫婦の日」をすすめる会、一般社団法人日本ジュエリー協会のホームページおよび SNS にて作品を公開する場合があります。また一般社団法人日本ジュエリー協会および加盟企業が販促・広告物等で紹介する場合があります。

応募条件と注意点(下記応募条件をご承諾した方のみご応募ください)

- ・ 応募者本人のオリジナルで未発表作品に限ります。また、他のコンテスト等への二重応募はできません。
- ・ 応募作品の著作権は「いい夫婦の日」をすすめる会及び協賛会社に帰属いたします。
- ・ また、Web や書籍出版などの二次利用著作権についても同様です。
- ・ 応募作品は協賛各社が広告・販促物に使用する場合があります。
- ・ 受賞作が他の作品と著しく類似していた場合は、受賞を取り消すことがあります。
- ・ 個人を特定できる情報を公開することはありません。
- ・ ご応募者には、「いい夫婦の日」をすすめる会事務局および協賛会社から、各協賛社の情報をメールや郵便でお送りすることがあります。
- ・ 応募状況、選考基準などについては、一切お答えできません

以上

■いい夫婦 川柳コンテスト 2013 受賞作品

・震災後の被災地で、雑貨屋で買った380円の指輪でプロポーズされ、結婚。

「結婚しようか」彼にそう言われたのは東日本大震災から1ヶ月ほど経った時の事でした。驚きました。私の家は高台。彼の家は海のそばで、全壊。いくら気持ちを汲もうとしても汲み切れる訳がないのです。支えになりたくても、きっと私の言葉が、態度が、知らず知らず彼を傷つけている。きっとすれ違っていく。きっと歯車がずれていく。別れるしかなくなるのだろうとそっと覚悟を決めていました。何も言わずに、職場に泊り込む彼にお弁当を作って行きました。そうして別れが訪れるのを静かに待っていた最中の突然のプロポーズ。翌日彼がくれたのは、雑貨屋で売られていたという380円のブカブカの指輪でした。私は毎日その指輪をつけました。私のエンゲージリングです。嬉しかった。でもその大切な指輪を外す事になりました。あれから2年半。彼との3年目の記念日に入籍する事になりました。これからはお揃いのマリッジリングをつけましょう。

(25歳女性)

※このほかの受賞作品は「いい夫婦の日」をすすめる会ホームページをご覧ください。

<http://www.fufu1122.com/>